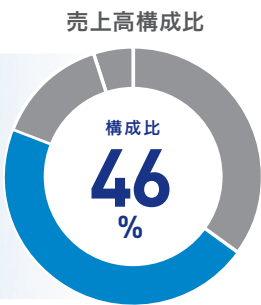


強みを活かした3つの事業

建材事業

さまざまな建物の内装に最適な建材を開発・提供
住宅から公共・商業施設に至るまで、安全・安心・健康・快適という視点で
空間を形づくる高機能な建材を提供しています。



住宅向け

床材

美を極めた床

表面の質感や耐傷性、長持ちする美しさ、デザイン、高機能・高性能などにこだわったラインアップ



ドア

多彩なデザインと豊富なバリエーション

使いやすく機能性に優れ、自在にコーディネートできる室内ドア



収納

収納問題の解決

充実の収納力、機能性、省スペース利用など、空間に適したさまざまな収納をラインアップ



音響製品

音を楽しむ空間

ホームシアターから楽器練習室、オーディオルームなど、さまざまな音の要望に応える充実のラインアップ



公共・商業施設向け

土足でも傷が付きにくい床

傷に強い天然木化粧の床材から防音性能、転倒衝撃を緩和する床材まで、土足対応床材を幅広くラインアップ



施設用途に合わせた機能ドア

高齢者施設、幼稚園・保育施設、医療施設、店舗など、施設特性に合わせた機能性を付与した室内ドア



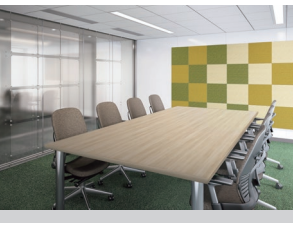
おもいやり発想の収納

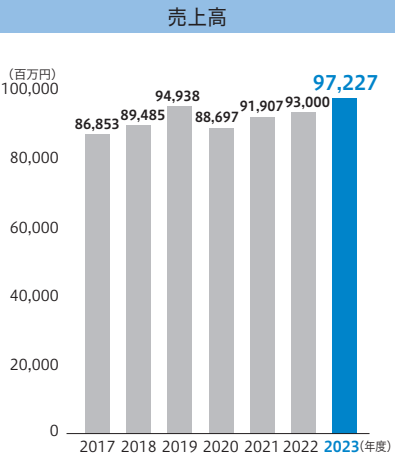
利用者のさまざまなリスクを軽減し、安心して使用できる収納



快適な音環境

防音ニーズや残響音低減などの用途に合わせて豊富な製品をラインアップ





事業別戦略

- ニューノーマル時代のユーザーニーズに応える機能建材の拡充と提案力強化
- デジタル技術を活用した生産性向上と業務効率化による収益性の改善

価値創造

① 「誰もが安全・安心・健康・快適」な空間を創出する機能建材の開発促進

② 音環境、温熱環境など空間の性能測定と評価を通じた機能建材を活かすソリューション提案の強化

- 防災意識の高まりにコミットする耐震性を備えた製品提案
- 空間価値向上に貢献する製品の拡販
- 一部製品シリーズのリニューアルによるコスト削減
- オープンイノベーションによるサステナブルな製品の開発・発売

執行職 内装材事業部長
神元 俊憲

内装材事業部では、建材事業の主力製品である床材の生産・供給を行っています。2023年度は、新設住宅の着工数が顕著に減少する中、床材事業としては、公共・商業施設向けを中心に新たな製品が必要不可欠と考え、製品開発に注力しています。現在、ビルや商業施設ではOAフロアやタイル床材などが主流となっており、木質床材の採用はそれほど進んでいません。しかし、木材が持つ安らぎや情緒的な価値が、ウェルビーイングな空間に寄与するとの認識が広がりつつあり、オフィスなどの内装の木質化需要が高まっています。また、全国の地域産材を用いた床材が公共・商業施設向けに採用された実績は、8年間で30都道府県産材、102物件に拡大しました。地域の林産業の活性化や、施設利用者が愛着を感じるといった観点からも、ご好評をいただいています。このような木質化需要にお応えすべく、新たな製品開発の取り組みと同時に、空間としての価値のご提案に力を入れていきます。環境への貢献の観点では、床の基材には当社のMDFやインシュレーションボードなど、サステナブルな素材を積極的に採用し、化粧面への生物由来材料の積極使用や、製造過程における石化原料の使用量削減などを通じて、環境負荷を軽減したサステナブルな製品づくりを進めます。これからも空間の価値向上とサステナビリティを軸に、床材事業のさらなる発展に取り組んでいきます。

執行職 住機製品事業部長
森川 大

住機製品事業部では、住宅や公共・商業施設向けにドア、造作材、収納、階段製品を生産しています。2023年度は、世界的なインフレや急激な為替変動により、輸入原材料のコストが高騰する厳しい事業環境となりましたが、その中で、製品仕様や調達の見直しを進めることで対応を図りました。2024年度は物流業界において、時間外労働に対する規制がより一層強化される「2024年問題」への対応が迫られます。製品の形状や重量の観点から、物流事業者様にとって運びづらい建材は、輸送の敬遠や、コストの増加につながるおそれがあります。当社では、工場出荷時における配送先の仕分けや製品の軽量化などを通じて、運送過程での負荷の軽減を図り、お客様に安定して製品を供給できるよう努めていきます。また、積載率を上げる梱包や配送効率の改善等の物流対策は、当社の推進するサステナブルな経営にもつながります。今後は、製品の物流まで見据えた、最適なサプライチェーン体制の構築を図っていきます。住機製品事業部の最大の強みは、今ある部材や技術を融合し、これまでにない新しい価値を生み出す力にあります。ミリ単位での特注対応に加え、短納期で製品をご提供できる体制は、一般住宅から公共・商業施設まで、幅広いお客様からのご信頼につながっています。日々の暮らしの中で手に触れる身近な建材だからこそ、これからも高い品質と機能を有した製品を提供し、ユーザーの皆様の快適な生活に寄与できるよう最善を尽くしていきます。

日経アーキテクチュア
建材・設備メーカー
ランキング
2023

複合フローリング部門 1位

読者を対象に、建材・設備メーカーの製品採用意向等をアンケート調査
2023年11月23日号

日経アーキテクチュア
建材・設備メーカー
ランキング
2023

住宅用室内ドア部門 1位

読者を対象に、建材・設備メーカーの製品採用意向等をアンケート調査
2023年11月23日号

